

令和3年度 松徳会本部だより

No2 冬号

令和4年2月発行



「春が来ます！」

会長 桂 眞弓

立春すぎて空も明るくなりました。

皆さまにはご機嫌よくお過ごしのことと存じます。また日ごろは松徳会にご支援とご協力をいただき心より感謝申し上げます。

さて、本部役員はこの2年間、コロナ禍の中でセミナーや総会・交流会など楽しみの事業は開催不能、収入は減る、会議は対面で行えずの雪の下状態でしたが、土の中では根をしっかりと張り、やがて春の花を咲かせるようにオンライン会議など一気に運営の現代化を図り、せっせと活動を続けました。それなりに楽しんで会務に取り組みました。

一緒に頑張ってくれた役員の方々を感謝の気持ちを込めて紹介します。

- ・ 予算編成・会費収入確保、支出の財源確保に粘り強く頑張る**財務部木津美佳・松岡時子**。
- ・ 会館の運営と締めくくりをやり遂げた**会館部吉澤栄美子・熊谷静代**。
- ・ セミナー開催への努力・工夫に知恵を絞っている**企画部荒井葉子・三ツ木真由美**。
- ・ 会報・本部だより・HPの情報発信で会員をつなぎ元気づける**会報部吉村由紀・本城睦子**。
- ・ 会報・奨励金事業に**大学と松徳会を結ぶ太いパイプ**で活躍の**坂本秀子・橋爪みずず**。
- ・ 理事会・評議員会・常任理事会・学年幹事会の計画と実施。**webに強い理事長高橋嘉子**。
- ・ **力強い2本柱は副会長、総務・財務部、奨励金事業の推進者の寺山喜久**と**会報部、企画部、百周年寄付担当、名簿管理責任者の永田玲子**。副会長はその他沢山の仕事をします。
- ・ 松徳会への熱い気持ちで**事務局庶務・会計に精出す事務員は働き者伊藤聖子**。

(文中敬称略)

いよいよ今年度事業は集約の時期になり、次年度計画の立案中です。

松徳会本部は支部と会員へ、喜びが繋がるよう考えています。皆さまのご意見やお知恵をぜひお聞かせください。

- 1 松徳会 80 記念に学園百周年記念事業寄付 1 万人 1 万円を達成する。
- 2 支部を活かした、楽しみと実益を産む事業を工夫する。
- 3 松徳会の持続可能な財政と喜びが集まる事業長期計画を検討。

百周年寄付は
確定申告で市民税
所得税控除が
受けられます。

卒業生、支部こそ松徳会（松）の根、つまり会員と母校の力の根です。

みなさまのご健康を祈り、根をしっかりと張って枝葉が茂るよう本部役員は頑張ります。



本部運営経過報告 11月～2月



1 会議・事業報告

- 11月7日(日) 第2回理事会(オンライン会)
- 11月9日(火) 日本女子体育研修会館 廃棄物最終処分(会館部)
: 吉澤・熊谷、事務員: 伊藤) 処理量 4t, 4t トラック 2台分
- 11月18日(木) 本部だよりNo.1 秋号配信・発送
- 11月21日(日) 第5回常任理事会(オンライン会議)
松徳会運営財政対策及びセミナーについて
- 11月30日(火) 緞帳説明会(2社) 日本女子体育研修会館 会議室 10:00～
(株) スミノエ (株) 龍村美術織物
出席者: 桂(会長)・寺山(副会長)・永田(副会長)・高橋(理事長)
- 11月30日(火) 研修会館内書庫及び倉庫の松徳会備品・書類の確認作業及び会報不着分の整理(永田・高橋) 13:00～16:00
- 1月16日(日) 第6回常任理事会(オンライン会議)
令和3年度会議・事業報告及び決算について/令和4年度会議・事業計画及び予算編成/松徳会奨励金事業Ⅱ期の申請について
- 1月28日(金) 80周年記念誌委員会 日本女子体育研修会館 会議室 9:00～
オミクロン株の感染者増加の為、2月下旬に延期。

今後の予定

- 2月27日(日) 第7回常任理事会
- 2月21日(月) 本部だより No.2 冬号配信・発送
- 2月21日(月) 松徳会より支部長へ連絡を
一斉メールで配信予定
- 3月13日(日) 第3回理事会



令和4年度事業について

1 評議員会

新型コロナ感染が収まらず新たなオミクロン株の感染者増加のため、令和4年度評議員会は招集せず、書面決議とします。

○議案書及び賛否回答書は4月19日(火) 郵便にて発送予定。

2 総会・交流会

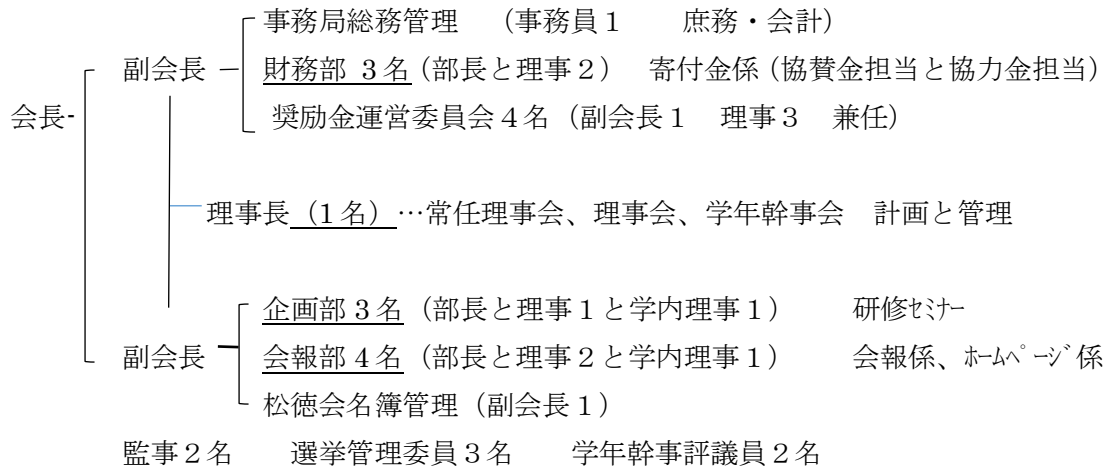
大学の健美祭初日の10月29日(土) 開催予定。

3 会議

- ・理事会(年3回) ・常任理事会(年7回)
- ・委員会: 松徳会奨励金運営委員会(年3回)・80周年記念誌委員会(年4～6回)

令4・5年度 事務局役員組織図 案

・会館部を廃止



☆ その他各種委員会など

総会 (年1回 会務報告)

交流会 (会員の親睦と情報交換) ※懇親会は、飲食を伴い周年事業で開催がふさわしい。

評議員会 (構成は、各都道府県並びに韓国評議員 教職員評議員 学年幹事評議員)

奨励金運営委員会 学年幹事会 伝統ダンス継承検討委員会 会則諸規程検討委員会

松徳会 80周年記念事業委員会 (記念誌委員会 寄付委員会 式典委員会)

お願い

- 令和4年度の支部長が変更になる都道府県は、別紙「支部長変更届」の提出をお願い致します。
 - 議案書「役員一覧」に各都道府県評議員名を掲載。
 - 郵送先を3月末日までに確定。
- 令和4・5年地区代表理事の選出について
各地区にて協議の上、令和4・5年度の地区代表理事の選出をお願い致します。
- 松徳会ではPCメールの送受信のネット環境整備を進めております。
現在37支部と繋がっております。引き続きご協力をお願い致します。
また、支部長携帯電話へのメール配信登録がされていない方はご協力をお願い致します。

(本部だよりNo.1の別紙「支部長携帯アドレス登録届」を活用ください)

一斉メール配信のお知らせ

本部だよりNo.1 でお知らせしました松徳会から各支部長へ一斉メール配信にご協力をいただきありがとうございます。

今後、携帯電話のメールアドレス登録者へ松徳会からののお知らせなどをお送りいたします。メールアドレスを登録されていない方で配信を希望する場合は、松徳会へ登録をお願い致します。

☆一斉メール配信の利点と内容（本部だよりNo.1 の内容です）

1 一斉メール配信の利点

松徳会からの連絡を支部長の携帯電話へメール配信することで、情報を早く伝えることができます。

2 配信の内容

(1) 松徳会から支部長の携帯電話に100字程度の連絡を配信します。

松徳会からの連絡で各支部長からの返信はできません。

質問等はHPの「問い合わせ」フォームからお願い致します。

(2) 配信内容の具体例

- ・本部だよりを〇月〇日、メール配信・郵送いたしました。
- ・評議員会 議案に対する回答書の提出締め切りは〇月〇日です。

☆現在の携帯電話メールアドレス登録状況

令和3年12月

I 松徳会本部から支部長へ							2021.12
松徳会本部（事務局）							
A	B	C	D	E	F	G	
北海道・東北地区	関東地区	近畿地区	中部地区	中国・四国地区	九州・沖縄地区	東京都地区	
北海道 支部長	埼玉県 支部長	大阪府 支部長	長野県 支部長	鳥取県 支部長	福岡県 支部長	東京都 支部長	
青森県 支部長	群馬県 支部長	兵庫県 支部長	新潟県 支部長	島根県 支部長	長崎県 支部長		
岩手県 支部長	神奈川県 支部長	三重県 支部長	富山県 支部長	岡山県 支部長	大分県 支部長		
宮城県 支部長	山梨県 支部長	和歌山県 支部長	石川県 支部長	広島県 支部長	鹿児島県 支部長		
秋田県 支部長	茨城県 支部長	奈良県 支部長	福井県 支部長	山口県 支部長	佐賀県 支部長		
山形県 支部長	栃木県 支部長	滋賀県 支部長	岐阜県 支部長	徳島県 支部長	熊本県 支部長		
福島県 支部長	千葉県 支部長	京都府 支部長	静岡県 支部長	香川県 支部長	宮崎県 支部長		
			愛知県 支部長	愛媛県 支部長	沖縄県 支部長		
				高知県 支部長	韓国 支部長		
	登録 14						
		未登録 34					

大学情報

2022年度 日本女子体育大学入学試験情報 (2月～3月出願開始分)

<スポーツ科学科><健康スポーツ学科><子ども運動学科>

区分	出願期間	試験日	合格発表	入学手続期限
総合型選抜 (Ⅲ期)	2.14(月)～2.24(木)	3.2(水)	3.7(月)	3.14(月)
一般選抜(後期)	2.15(火)～3.14(月)	個別試験は 実施しない	3.17(木)	3.24(木)

1. 総合型選抜(Ⅲ期)

学科	内容・配点
スポーツ科学科	1.書類審査(エントリーシート、調査書)(40点) 2.小論文(30点) 3.個人面接・スポーツ歴に関する口頭プレゼンテーション(30点)
健康スポーツ学科	1.書類審査(エントリーシート、調査書)(20点) 2.小論文(40点) 3.個人面接(40点)
子ども運動学科	1.書類審査(エントリーシート、調査書)(10点) 2.小論文(50点) 3.絵本の読み聞かせ(20点) 4.個人面接(20点)

2. 一般選抜(後期) 【大学入学共通テスト方式】

大学入学共通テストの結果のうち、本学が指定する教科・科目の成績により判定し、個別試験は実施しない。

(1) 大学入学共通テスト

①必須 「国語」 *古典(古文・漢文)を除く

②選択 「地理歴史」「公民」「数学」「理科」「外国語」教科から1科目を選択

※「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」科目は、いずれか2科目を1科目として扱う

※「英語」科目はリーディングとリスニングの双方の成績を使用する

(2) 調査書等

「調査書」と「各種大会や顕彰等の記録」の記載内容に応じて加点する。(各5点)

(3) 配点

①必須 200点満点

②選択 100点満点の科目は200点満点に換算、「英語」科目はリーディング160点とリスニング40点に換算

大学入学共通テスト：400点 調査書等：10点 合計：410点

第50回新体操部演技発表会を終えて

新体操部部长 橋爪みすず



新体操部は昨年の11月2日に第50回演技発表会を開催致しました。コロナ禍が続く中ではありましたが、記念すべき50回の節目を多くの観客の皆様にご覧頂く形で無事終えることができたことに安堵したと共に、改めて50年という歴史と伝統の重みを実感する発表会となりました。今回は伝統を引き継ぎこれからも大切に磨いていきたいという想いをコンセプトに掲げ、テーマを『トワの輝き』とし、ストラヴィンスキー作曲の“火の鳥”を題材に作品を仕上げました。学生たちは、練習が制限される中でも発表会の成功に向け、一丸となって取り組み、その過程が発表会の成功の源になったと思います。また、これまで多くの卒業生の皆様のおかげにより今日を迎えられたことに対し、言葉には尽くせぬ感謝の気持ちが溢れて参りました。私たちの目指す理想は、力強く羽ばたく火の鳥の持つパワーである『未来を切り拓く力』を身に付けることです。これからも新体操を通じ、心身を磨き、鍛え続ける精神力と『つよく 優しく 美しい』人間力豊かな女性としての確立を目指して参りたいと思います。そして全国の卒業生の皆様にはコロナ禍の不安を吹き飛ばせるように、日女生の活躍とパワーをお届けしたいと思っております。皆様のご健康とご多幸を心からお祈りして報告とさせていただきます。



会報部より 松徳会リニューアルホームページ閲覧の優先順位トップに！

とうとう新しくなった松徳会のHPがインターネット上で閲覧トップに上がりました。2月から「本部だより」の閲覧もできるようになり、新しい情報も度々アップされています。今後は是非ホームページを覗いてみてください。よろしく願いいたします。



各県の支部長さんへお願いです！

全国の会員のみなさんは支部のページを楽しみにしています。

「支部ページ」を活用して是非支部の情報を発信してください。

支部だよりや支部会の案内などをそのままアップすることができます。UPのご相談は下記会報部の担当 吉村由紀 までご連絡ください。

e-mail yuki6100@khaki.plala.or.jp 携帯番号 090-3335-7014

令和3年度 松徳会奨励金寄付・給付

松徳会奨励金は皆様方からのご寄付で運営されております。

日本女子体育大学の創立者二階堂トクヨ先生は、全人格教育による女子体育指導者の育成を信念とし、自らその教育実践に邁進されました。松徳会は、その遺志を受け継ぎ有能な人材育成のために、優秀と認められた正会員及び準会員に対して給付を行います。

《第Ⅰ期 令和3年4月～9月（国際大会に出場 費用補助金）》

★ 実技部門（個人）新体操

- ・柴山留梨子（3年生）

12回 Senior Rhythmic Gymnastics Asian Championships ウズベキスタン
個人総合9位 8万円

- ・清澤 毬乃（R3卒）新体操

12回 Senior Rhythmic Gymnastics Asian Championships ウズベキスタン
個人総合7位 8万円

★ 実技部門（団体）新体操

- ・熨斗谷さくら（R3卒） ・竹中 七海（R3卒）

イタリアW杯 総合6位 16万円

★2020東京オリンピック出場お祝い金（新体操）2名 各10万円

- ・熨斗谷さくら ・竹中 七海

※研究部門の申請はありませんでした

《第Ⅱ期 令和3年10月～年度末（研究費補助金）》

★研究部門

- ・清水 花菜（日本女子体育大学助手）研究筆頭者 10万円

共同研究者：吉田 孝久（スポーツ科学科教授）

星川 佳広（スポーツ科学科教授）

木皿久美子（健康スポーツ学科講師）

研究テーマ：新体操協におけるコントロールテストの検討

発表機関：日本コーチング学会 第33回学会大会（鹿屋体育大に於いて）

日 時：令和4年3月1日～2日



1,141,003円のご寄付がありました。129名（個人：128名、団体：1）
心から感謝申し上げます。今後の更なるご支援をお願いいたします。

R4.1.7 現在

松徳会の財政について

松徳会の事業にかかる費用は大学入学時に納入される終身会費一人2万円を主な財源としています。しかし学生数の減少や終身会費の未納者が徐々に増え、近年一般会計の会費収入の減少や繰越金の急激な減少傾向が続いています。

このままでは松徳会報発行などの事業の縮小を余儀なくされ、周年事業で大学に寄贈している学生への奨学金の積み立ても不可能になります。このような財政状況の中で松徳会としてすべきことは、会費未納者への納入依頼と同時に、松徳会自体が収入増の手立てを講じていかなければならないと考えました。



80年の長い歴史のある松徳会を未来へとつないでいくためにも、コロナにも負けずに頑張っている会員の皆さんを元気にするためにも、新たな財源として次の2つの事業を提案し、令和4年7月から開始したいと思っています。もちろん評議員会の議決を得ての実施となりますが、今の厳しい財政状況をご理解いただきご協力をお願いいたします。

1 松徳会運営募金事業

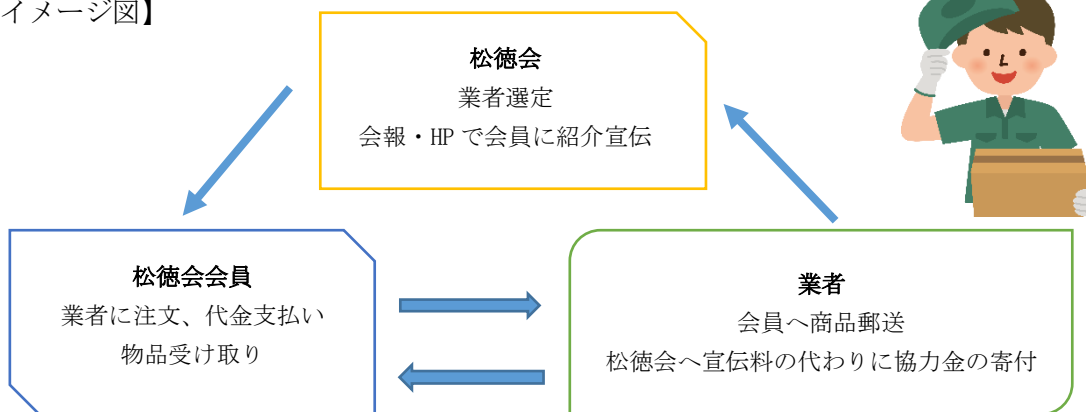
松徳会は毎年会報を作成し全国の会員に郵送したり、学生に松徳会奨学金を寄贈したりしています。しかし、物価の上昇、郵送料金の高騰、消費税の増税など様々なことが松徳会運営資金を圧迫してきています。そこで、卒業後も松徳会を支援するため協賛金の寄付をお願いしたいと考えました。

2 ふるさと自慢事業

松徳会の強みである全国ネットと行動力を活かして、地元商品を全国会員に紹介し、会員が喜び、業者が喜び、松徳会も喜ぶ 三者が益になる活動とします。(これは営利目的の事業ではありません)

松徳会が業者を選定し、会報やHPなどで全国の皆さんに紹介し、会員の皆さんが業者から商品を購入し、宣伝料として業者から「寄付」をもらうという企画です。

【イメージ図】



評議員会で協議し決定すれば、来年度の会報64号に詳しく内容や業者を掲載します。また、各都道府県支部長からの業者のご紹介やご質問がありましたら次の連絡先にご連絡をお願いします。

連絡先 松徳会副会長 永田 玲子
携帯電話 090-8459-5250
メールアドレス kxsgh191@yahoo.co.jp